

平成 14 年 11 月 18 日

各位

みずほアセット信託銀行株式会社

取締役社長 衛藤博啓

当社株価について

当社は、本年 4 月より「収益力の強化による企業価値の増大」を経営課題に掲げた中期経営計画を立上げ、全社をあげ取り組んでいるところで

す。

今中間期には、当初の業績予想を上回る修正業務純益 290 億円を達成し、中間利益についても計画通り 50 億円を達成した見込みであります。この結果、自己資本比率（国内基準）は 10%台と十分な水準を確保した見込みです。

また、不良債権処理についても、厳格な自己査定による十分な引当処理を行っており、上期の与信コストは格段に減少した見込みであります。

以上の通り、当社の中期経営計画は順調なスタートを切っております。

現状の当社株価については正当な評価を得ているとは言い難く、誠に遺憾であります。

今後とも、中期経営計画を着実に推進して行くことにより、投資家の信頼を得られるものと確信しています。

以上